

(3) 第2回全日本ミックスダブルスソフトテニス選手権大会

- 1.主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
- 2.期 日 2021年6月19日(土) 受 付 午前8時～午前8時50分
開 会 式 午前9時～
競 技 開 始 午前9時30分～
6月20日(日) 競 技 開 始 午前9時～
6月21日(月) 予 備 日
- 3.会 場 一般
愛媛県総合運動公園テニスコート (全天候型8面)
〒791-1136 愛媛県松山市上野町乙46 TEL 089-963-3211
35歳～60歳
松山市中央公園テニスコート (砂入り人工芝16面)
〒790-0948 愛媛県松山市市坪西町625-1 TEL 089-965-3059
65歳～70歳
松山市空港東第四公園テニスコート (砂入り人工芝8面)
〒791-8043 愛媛県松山市東垣生町866-1 TEL 089-972-3703
※参加人数、天候等により会場(サーフェス含む)が変更となる場合があります。
- 4.種 別 ミックスダブルス 一般・35歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳
- 5.年 齢 制 限 一般の部 年齢制限しない。
35歳 2021年4月1日現在で満35歳以上の者
45歳 // 45 //
50歳 // 50 //
55歳 // 55 //
60歳 // 60 //
65歳 // 65 //
70歳 // 70 //
- 6.ル ー ル ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

7. 大会使用球 アカエム

8. 練習 2021年6月18日(金) 午後1時～午後5時 無料
愛媛県総合運動公園テニスコート、松山市中央公園テニスコート

9. 参加資格

(1) 一般の部出場選手は、技術等級制度2級以上および公認審判員制度の有資格者とし、下記の実績等を有していること。

	大会名等	一般
①	2019年度日本ソフトテニス連盟ダブルス男子・女子総合ランキング	上位10位以内
②	2019年度全日本選手権大会	上位16ペア以内
③	2019年度全日本学生選手権大会	上位16ペア以内
④	2019年度各ブロック大会(北海道を除く) ※但し2020年度もしくは申込期日までに2021年度大会を実施した場合はその直近成績を優先する	上位4ペア以内
⑤	開催都道府県・愛知県・埼玉県・神奈川県・千葉県・兵庫県・静岡県・東京都・大阪府・北海道・茨城県	20ペア以内
⑥	上記、⑤以外の府県	16ペア以内

(2) 35歳～70歳の部出場選手は公認審判員制度の有資格者とし、参加数は制限しない。

(3) ナショナルチーム及びU-20のメンバー。

(4) 日本ソフトテニス連盟から推薦されたペア。

(5) 留意事項

ア. 上記(1)、①～④で得た出場権が重複する場合は補充しない。

イ. 参加資格が得られる大会が中止となった時は決められた枠内で別途考慮する。

ウ. 上記(1)、①～④までの出場資格を有する選手は有資格者同士以外では原則として参加は認められないが特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認められる。ただし2人ともの変更はできない。

エ. 出場ペア数を他都道府県から譲り受けることはできない。

オ. 自分の所属外の都道府県選手と組んで出場することができる。ただし、双方の都道府県連盟会長の承認を得ていずれかの会長より申し込むこととし、申し込みをしない都道府県連盟会長の承諾を大会申込システムにて手続きをする。(この場合申し込んだ都道府県の制限数に入る)

カ. ⑤⑥の出場枠は、大学生・高校生・中学生も参加できる。ただし、学連・高体連・中体連所属の選手を申し込む場合は、所属都道府県連盟会長の承諾を得ること。

10. 試合方法 トーナメントまたはリーグ戦

(参加申込が8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れる)

11. 参加料 1ペア4,000円（会員登録制度の未登録者1ペア6,000円）

12. 申込方法

- (1) 別紙参加申込書に参加料を添えて、次に申し込むこと。
〒010-1417 秋田市四ツ小屋字古川敷1-15 加藤育広
- (2) 申込期日 2021年5月10日(月)

13. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 株式会社フジ・トラベル・サービス
〒790-0065 愛媛県松山市宮西1丁目5-10
TEL：089-947-8070
- (2) 宿泊締切日 2021年5月31日(月)
(締切日前に確保宿舎が満室となった場合は受付を終了する)

14. 参加の条件

- (1) ユニフォーム及びシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」（別表5）を遵守した製品を着用すること。ただし、50歳以上については本大会に限りオーバーウェア、長袖スポーツシャツの着用を認める。
- (2) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (3) 選手変更する場合「選手変更の取扱い（別表2）」記載内容を遵守すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (6) 公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (7) 表彰時、入賞者は、ユニフォームを着用すること。
- (8) 参加者は、大会前に健康診断を受ける等、大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (9) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については連盟に帰属し、承諾するものとする。

15. 特記事項

本大会の一般の部優勝ペアを第9回アジア選手権大会の日本代表選手に選出する。

16. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となる可能性がございます。

検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となる為、必ず持参して下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構ホームページにてご確認ください。

<https://www.playtruejapan.org/>

17. その他

本大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。